

第1回 矢巾町長杯 中学校ハンドボール大会

第1回矢巾町長杯中学校ハンドボール大会を11月28日、町民総合体育館で実施しました。町内2中学校の他、宮城県富谷市立成田中学校を招待。岩手・宮城両県の強豪校が熱戦を繰り広げました。

ここ2年間、コロナ禍により部活動が制限されてきた生徒へ、一つでも活躍の場を提供しようと企画。来場者数を制限した中で行われましたが、各チームの好プレーに観客席からは惜しめない拍手が送られました。

結果は次のとおり。

- ▼男子
- ▼優勝 成田中学校
- ▼準優勝 矢巾中学校
- ▼3位 矢巾北中学校
- ▼女子
- ▼優勝 矢巾中学校
- ▼準優勝 矢巾北中学校
- ▼3位 成田中学校

富谷市立成田中学校

宮城県内屈指のハンドボール強豪校。男子は昨年8月に行われた東北中学校ハンドボール大会を3大会連続3回目の優勝を果たし、全国大会では8強に進出。

また、男女とも昨年、7月の県大会で3大会連続4回目の優勝を遂げています。

(参考：宮城県ハンドボール協会ホームページ)



※主将はいずれも2年

各主将から～熱戦を終えて～

普段から支えてくれる方々へ、感謝の気持ちを持って臨んだ。県外のトップレベルの学校と試合ができ良かった。



矢巾中学校
金子 富郎 主将

大会が開催されたことに感謝。そして、その感謝が伝わるような試合ができるよう、プレーに気持ちを込めた。



矢巾中学校
中屋 琴子 主将

(大会以外で) 他県のチームと試合ができる機会は少ない。きょうの貴重な機会、経験を大切にしたい。



成田中学校
上崎 悠矢 主将

対戦した2校ともレベルが高く、良い経験ができた。今後の練習や大会に向けて、この経験を生かしたい。



成田中学校
塚邊 莉々 主将

全力で、楽しんでプレーすることを意識した。試合を通して、たくさんのことを学ぶことができた。



矢巾北中学校
相馬 大翔 主将

大会の開催に感謝。今回の経験を生かし、対戦相手に関わらず練習の成果を発揮できるように取り組んでいきたい。



矢巾北中学校
成田 莉徠 主将